

(参考1) 自家用貨物軽自動車及び自家用旅客自動車の代替推計について

平成22年10月より、報告者の負担軽減等を勘案し、自家用貨物自動車の中の軽自動車（以下「自家用貨物軽自動車」）、自家用乗合自動車及び自家用乗用自動車（以下「自家用旅客自動車」）について、調査対象から除外したことに伴い、平成22年10月以降の数値は自動車輸送統計調査では集計・公表を行っていない。

一方、利用ニーズ等に鑑み、被説明変数である輸送トン数、輸送トンキロ、輸送人員及び輸送人キロ（※）を、自動車燃料消費量調査（一般統計調査）の調査結果である走行キロを説明変数とする、モデル式： $y = \alpha \times x + \beta$ （パラメータは下表参照）を用いて推計し、本年報の付表により公表を行っている。

利用にあたっては、代替的な推計数値であり、標本調査に基づいていないため、統計精度が担保されていないことに留意されたい。

※ 表章上自家用旅客車に含まれる自家用旅客バスの輸送人キロのみ、統計的に有意なモデルの構築が出来なかったため、モデルの構築が出来た輸送人員に、平成21年度の原単位（1人当たり平均輸送キロ）を乗じ算出し、計上している。

表 モデルパラメータ（係数 $\alpha$ ）の一覧

	輸送トン数/輸送人員	輸送トンキロ/輸送人キロ
自家用貨物軽自動車	0.002	0.020
自家用旅客乗用車	0.099	1.567
自家用旅客貨物車	0.029	0.640
自家用旅客軽自動車	0.106	1.063

注) なお、定数項（ $\beta$ ）については、月次値公表の観点から、平成22年9月基準とした接続となるように設定している。

今後も、「自動車輸送統計年報」により自家用軽貨物自動車及び自家用旅客自動車の推計数値を公表予定であるため、平成30年度以降の数値については、今後公表する「自動車輸送統計年報」を参照されたい。